

意見・案等検討結果説明シート

整理番号	9
更新日時	令和2年3月27日

件名	麒麟獅子舞を活用した地域活性化～麒麟獅子舞フェスティバルの開催～	目的	2019年5月に『日本海の風が生んだ絶景と秘境-幸せを呼ぶ霊獣・麒麟が舞う大地「因幡・但馬」』が日本遺産に認定(文化庁認定)された。また、2019年2月23日には、県東部の1市4町(鳥取、岩美、智頭、八頭、若桜)で麒麟獅子舞を伝承・保存している88団体が会員となる『無形民俗文化財「因幡の麒麟獅子舞」連合保存会』が発足した。なお、岩美町には、無形民俗文化財である麒麟獅子舞が12集落以上に存在し、伝承・保存されている。 麒麟獅子舞は幸せを呼ぶ存在として祭り等で披露されることが多く、地域の活性化につながっていくものとなるが、後継者不足から伝承・保存が危ぶまれる集落や中断となっている集落がある。 また、山陰海岸ジオパークと日本遺産の連携により、更なる地域の活性化を図る必要がある。	主管課	商工観光課
				電話番号	0857-73-1416

提案内容(原文)	<p>○実施主体:岩美町中央公民館、岩美町立図書館</p> <p>○実施時期:1回/年、1週間程度のイベントを開催</p> <p>○実施方法:町内の3～4集落の麒麟獅子舞の披露と記念講演 麒麟獅子舞の歴史と集落との関わり等を紹介するコーナーの設置 日本遺産を紹介するコーナーの設置</p> <p>○費用負担:文化芸術振興補助金(地域文化財総合活用推進事業)、町費</p> <p>○今後の展開</p> <p>①麒麟獅子舞は当該圏域の文化財であることから、1市6町で連携を取り「世界麒麟獅子舞フェスティバル」として国内外に情報発信することにより岩美町の地域活性化を展開していく。</p> <p>②麒麟獅子舞の写真コンテスト</p> <p>③町外の麒麟獅子舞を披露</p> <p>④山陰海岸ジオパークとの連携を図るイベントの実施</p> <p>⑤町内に存在する文化財と合わせて紹介し、地域振興等に役立てるとともに文化度が豊かなまちづくりを展開</p> <p>⑥地域に伝わる様々な伝統文化の掘り起こし、掘り起こしに伴う過程において世代間交流や地域コミュニティの再形成を推進</p>
----------	--

検討結果	<input type="checkbox"/> 実施する <input type="checkbox"/> 実施しない <input type="checkbox"/> 引き続き検討する <input checked="" type="checkbox"/> その他	現在、麒麟獅子舞が伝承される因幡・但馬地域の1市6町(鳥取市、岩美町、八頭町、若桜町、智頭町、新温泉町、香美町)が連携して、日本遺産に認定された「麒麟のまち」圏域の活性化に取り組んでいます。その一環として、昨年11月には、日本遺産認定記念シンポジウムが開催され、日本遺産の活用についての講演やパネルディスカッション、因幡・但馬両地域の獅子舞の実演が行われました。 また、本年1月、「因幡・但馬の麒麟獅子舞」の国重要無形民俗文化財指定が、国文化審議会によって答申されました。文化財に指定されますと、保存、伝承等の活動に国の支援を受けることができ、保存団体の活動に弾みがつくことが期待されます。 引き続き、連携組織である『日本遺産「麒麟のまち」推進協議会』において、情報発信や普及啓発に取り組みます。
------	---	--

事業概要	款		
	項		
	目		
	事業名		
	事業費		
財源内訳(千円)			
	一般財源		